

今週のモーニングセミナー報告

令和4年8月10日(水)の講話 <第904回>

テーマ：記憶に残らなくても人格に残る

講師：香川県善通寺琴平倫理法人会 幹事 (株)川上板金工業所 カルチャーセンター長 三宅崇博 様

フルタイムで講話するのは二回目 30歳です。両親は香川出身、岡山で育つ三つ上の兄が居ます。自分では真面目そうに見えますが、結構毒舌を吐くいい人間じゃなく、斜めに見る人間。石橋をたたき壊すタイプ。裏方が楽、自分を変える機会。高知の大学3年生の時持病のアトピーがひどくなり、卒業も先生の温情でできた。就職も出来なくて、岡山の自宅に帰り一年半療養していた。アルバイト生活をしていた頃、叔父から英会話塾のスタッフの誘いを受ける。4年前に満濃町に移り住む。その頃倫理法人会で出会う。MSに出席してもほとんど寝ている状態。半年後、後継者倫理塾の応募があり、誘われるまま入塾。一期生として徳島・愛媛からも参加している人もいた。仲間も出来た。自単会MSにも参加するようになる。I君の話、彼と私では真逆の扱いを受ける。I君は彼自身が必要と思ったことは即実践できるタイプ。私は自分で気づきを作れないタイプ。同じ塾生でも、向き不向きを見て指導してくれたことを知る。その後英語塾を辞めて、コンビニのスタッフとして働いたが、雇用保険が無くなっていた。正社員でないと知らされる。倫理に行きたいのならば自分のお金で行きなさいと言われる。MSの意味合いも理解してきた。事務長の尾崎さんからも「みやげちゃん」と呼ばれるようになった。香川の地で善琴の人達と一緒にいたいと思い、川上板金へ転職。「記憶に残らなくても、人格に残る」話。父が記憶に残らないのは苦しいが、人格には残るといった。父親本人も母もその言葉は忘れていた。思い出に残っている祖父の事、祖先の恩が導いてくれたんだと思う。お墓参りをするようになった。三宅の祖先の墓は観音寺にあります。お墓の掃除、お参り、報告をするようにしています。自分でも悩み続ける人間なので受け止めるようになりました。終始ご自身の今までの心の変遷を誠実に話すような態度、応援したくなる様に思うほど好感でした。

担当者：赤山 芳隆

現在30歳。幼少のころからアトピーで悩まされていて実家の岡山で療養してるところ、まんのう町に住む叔父の手伝いで香川県に住む。2017年に倫理法人会に参加するがモーニングセミナーに参加しても寝ているような状態だった。2018年に後継者倫理塾に入塾する。倫理塾は倫理法人会の中でもやばいメンバーだと思いました。退職により倫理法人会も退会したが自費で会員となり参加する。三宅さんのお話を聴いて今までのご縁や、親先祖への感謝を大切にしている人だと思いました。三宅さんの誠実な人柄が伝わってくる講話だったと思います。また、三宅さんが塾生の時代に会った時よりも自身に満ち溢れた表情になっているなあとと思いました。いろいろな苦労や経験が自身につながっているのだと思いました。ありがとうございました。

会長：松浦 清貴

連絡事項

※次回のモーニングセミナーは8月17日(水)朝6:00~7:00南新町自治会館にて経営者モーニングセミナーをします。「人は失敗から学びます」と題しまして香川県高松南倫理法人会 監査 (株)稲澤組 代表取締役 稲澤信幸 様の講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 社 名

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp